

委員意見一覧

委員名	意見概要
佐々木委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「基本的サービス」について、記述が飛んでおり、中身が伝わりにくように感じる。構成を見直す必要がある。 ・各圏域における公共施設再編の方向感が乏しい。「基本サービス」充実の方向性に言及することで、「まちづくりの基本」及び「まちづくりのビジョン」の実現との因果性が強められ、計画案の説得力が増すと考える。 ・圏域において課題を伺わせるような「…の検討が必要」という表現ではなく、方向性を示す記述にすることが望ましい。
杉野委員	<ul style="list-style-type: none"> ・重要という表現でも、時代として当然の考え方、方向性と思われるようなものは必然という言い方でも良いのではないかと。例えば、PI9ページにおいて「コミュニティの醸成」は重要というよりも、必然のものであると思われる。
塚田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・建物が終わりを迎えるという記述について、「物理的な老朽化」と「機能的な陳腐化。当初目的が変わる」の2パターンが考えられることを加えていただきたい。 ・図表6で基本的な圏域(2小、3小、4小、5小、6小、3中)として検討すべきと記している一方、27ページ以降、各圏域内の具体的な在り方を記載しているが、住居表示(北、西、矢川、東、富士見台、谷保)となっている。在り方の記載内容をよく見れば分かるが、しっかりと関連付けられた方が良く考える。
土屋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・各圏域のページにある地図表記において、核となる学校施設には学校名(「〇〇小や〇〇中」など)を表記したほうが良いと思う。 ・建物の設計にあたっては、「維持保全と用途変更がしやすい施設の設計が求められる」というような、可変性のある施設とするが重要であるという表現があった方が良く。審議会でも意見としてあったと思う。
十松委員	<ul style="list-style-type: none"> ・各テーマにおいて「視点等」が出てくるが、多すぎて読み返してしまう。 ・バックキャストの考え方は必要だと思うが、たたき台の記述ではポイントが明確でなく、答申書として必要生がないと思われる。記述するならばポイントを明確にしなければならない。 ・現在の施設状況でも集約化や複合化、学校の活用などを進めていくように読み取れる。言葉を補った方が良く。 ・学校施設への集約化・複合化に異論はないが、最優先すべきは「子どもたちの教育環境と教育内容」だと考える。複合化等でまちの魅力が高まることに期待するが、「教育環境を守りつつ」というような前提を加えたい。
中原委員	<ul style="list-style-type: none"> ・イラスト内の文字が読みにくい図表が複数あるので、見やすく直したほうが良い。 ・普段の生活では使わないような言葉の解説を丁寧に行ったほうが良い。 ・他の答申と違い、住民の身近な問題で関心が高いはず。地域にとっては、頭では分かるのだけど、総論賛成・各論反対になりやすいので、事前の丁寧な説明が大事です。よほどの自然変化や社会変化がない限りは、地域での意思疎通の指針として活用されるような内容を目指したい。
三田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的な一連の流れは良いと思われる。考え方の繋がりは理解できる。 ・市民の方に、学校を中心とした圏域を設定し、そのうえで再編を考えていくという考えを明確に示せるように答申書として仕上げられていく事が出来ると良い。
山口委員	<ul style="list-style-type: none"> ・3章で基本構想における、まちの将来像と、優先順位の考え方が記述されているが、その中間に位置する「まちづくりの目標」の説明文が薄い。記述を加えた方が良くはないか。 ・図表5で圏域の中心を示す学校施設の表記(●)が薄くて、小さい。一目見て分かるようにした方が良く思う。 ・学校名の表記は正式名称に合わせ、漢数字にした方が良く。
山重委員	<ul style="list-style-type: none"> ・審議会としての視点が不足している印象を受けた。答申書としてまとめるにあたっては、議論してきた内容をより反映した中身となるように加えていく必要があると考える。 ・全市施設については、単独のセクションを設けて、丁寧に説明する必要がある。 ・圏域ごとの説明では、「現状・課題・具体的内容」という構成になっており、再編計画の方向性が見えない。具体的内容よりも前に再編計画の考え方を明記した方が良く。また、実例なども含めた分かりやすい説明も加えた方が良く。 ・公共施設をどのように整備していくかは、まちづくりのビジョンと深く関わっており、施設類型ごとに、どのように整備・再編していくかを整理し、総合管理計画等との整合性などを明らかにし、まとめることが効果的であると思う。
米川委員	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的なまとめの方向性は良いと思う。 ・「福祉」という表現において、現在の記述内容では「高齢者福祉」の感があります。施設ではなく、地域で生活されている障害をお持ちの方が多数おられることから、障害者の視点も追記していただきたい。 ・用語の解説を増やしたほうが良く。